



ENGINEER® の MPDP ダイアリー



高崎 充弘

第9回 MPDP 理論の実践：ウルスくんの成長

[Profile]

東京大学工学部卒業後、三井造船入社。米国レンスラー工科大学で修士課程修了後、(株)エンジニアの前身である双葉工具に入社。2004年に同社代表取締役社長に就任。独自の「MPDP 理論」によるニッポンのモノづくり立国を提唱している。

ゆるキャラ誕生の本当のきっかけ

「ウルスくん」は、去る11月24日に表彰式が挙行された「ゆるキャラグランプリ2013」にも出場、当社の広告塔として大活躍しています。当社のMPDP理論の「P」、Promotionにおいて、なくてはならない存在となりました。

キャラクターとしてのウルスくんの誕生は2009年8月でしたが、そのアイデアや着想はその数カ月前に開催されたある講演会がきっかけでした。

「コンテンツで経営イノベーション」「アニメやマンガで会社がCHANGE」という、関西経済連合会の主催にしては、かなりゆる～いテーマの講演会でした(笑)。事務局の方も「今日は上着もネクタイも外してお聴きください。私もこんな格好で失礼します～」と言って、キャラクターがデザインされた「アロハ・かりゆし」を着用されていました。セミナーではキャラクターや漫画を使って自社商品や企業自体に親しみをもってもらおうという事例発表が何件かありましたが、その中でとても印象に残ったのがダイキン工業の企業マスコット「びちょんくん」でした。同マスコットの誕生までにはさまざまな試行錯誤があったことを興味深く拝聴しました。

ネジの頭にかぶりつく恐竜という「ネジザウルス®」は2004年に商標登録され、工具の先端の目に当たる部分にレーザーでマーキングしたのが2008年です。工具から恐竜へと徐々に変身していった時期です。この目のマークはお客さまからも「あっ、目ができたんだ！ 進化したね～」 「遊びゴコロだね～」などと好評でした。そんな矢先に「びちょんくん」の話の伺い、ネジザウル

スのキャラクター化をいつやるか？ ……「今でしょ！」と即断しました。あれから4年、こうしてウルスくんの誕生秘話を皆さまにお話しできるようになるとは、本当に感慨無量です(涙)。

さて、当時制作した4コマ漫画を見てみると「よくやった、ネジザウルス！」というセリフがあるくらいで、「ウルスくん」という名前はまだ付いていませんでした。社内でもさまざまな案が出ましたが、2009年10月に「ネジザウルス」「ウルスくん」に決定しました。

e 研究所の「レンスラー博士 (なぜか私にソックリ)」と助手の「銀次郎博士」、ウルスくと仲良しの「なめ太くん」や羅仙家の家族、敵役の「ネジクレール」とその一人娘の「瑠璃ちゃん」など、8人の脇役のキャラクターも設定しました。こうして工具から恐竜、恐竜からマスコット (ゆるキャラ) への道を歩み始めたわけです。そして、ゆるキャラグランプリにエントリーするまでに成長させることができました。ウルスくんをかわいがっていただいている皆さまには心から感謝申し上げます。

余談ですが、前述の講演会で「びちょんくん」の後に発表されたのが、プロバスケットチーム・大阪エヴェッサのマスコットキャラクター「まいど君」でした。くしくも当社は今年から大阪エヴェッサの協賛スポンサーになり、「まいど君」と「ウルスくん」のコラボレーションも実現しました。こうして振り返ると、すべてが見えない糸でつながっているように思います。

大先輩の「びちょんくん」とのコラボが実現し、お世話になったお礼が言えればいいな～と妄想中です(笑)。

ウ：前はボクの誕生秘話やったけど、今度は成長でっか？ なんか恥ずかしいわ～。

高：いやいや難産だったけど、よくここまで育てくれたよ！ なぁ～銀次郎くん。

銀：ホンマやで！ 手間かけさせよってからにい～。

ウ：あっ！ 銀次郎はん。本稿の対談は初登場でんな。

銀：前は、名前だけ出してもらったので、きちんとご挨拶せなアカン思て。

ウ：ええ心がけでんな～。それでは自己紹介をどうぞ！ かまんようにね～(*^^)v。

銀：ウッサイわ！ 何にでもかみつくのは自分やんか！ 皆さまこんにちは。e 研究所の銀次郎と申します。e 道具の開発をしております。2歳のころからヤスリ掛けをしていたというのは真実でございます。

高：銀次郎くんはネジザウルスGTの開発でグッドデザイン賞やドイツのiFデザイン賞を受賞し、今や「世界のGINJIRO」と呼ばれている……、そうだったよね？

銀：そなん今、初めて聞きましたけど…… (^_^;)。

ウ：ボクのフィギュアもぎょうさん作ってくれはったし、銀次郎はん、感謝してまっせ～！

高：さあ、成長の過程を振り返ってみよう。2011年に累計100万本の売り上げを達成した記念にウルスくんが主人公の長編漫画の連載が始まったね。

ウ：「ラセン銀河の大家族」でんな。羅仙家の皆さんは元気にしてはるかな？ なめ太くんとも会いたいわ。

高：来年には累計200万本を達成する勢いだから、続編を出せるかもしれないよ。

ウ：ホンマ？ うれしいわ～。

高：「一家に一本、ネジザウルス」でガンバロウ！

銀：ところで、これは何ですか？

高：見たら分かるでしょ？ 選挙ポスターだよ。

銀：日本きょうりゅう党……って書いてますけど？

高：ゆるキャラ界の再編のため、新党を立ち上げたんだ。

銀：その公認候補が「ウルスくん」というわけですか。

高：そのとおりっ！ マニフェストも掲げているぞ！

ウ：e 研究所のスタッフが制作した政見放送も大評判でしたな～、YouTubeで見ましたで。

高：ここまでやる候補はいないだろう！！

ウ：ホンマ、どこまでやんねんっ！

銀：社長の気が済むまでちやいますの？ セやけど、ウルスくんのプロモーションは徹底してまん～。

高：それだけではないぞ。ウルスくんは図形商標、文字商標、著作権など国内外で5つの知的財産権を保有しているんだ。これもMPDP理論なんだ。

ウ：ゆるキャラ知財部門があれば優勝間違いなしでんな！！ ところで、肝心のグランプリの結果は？

高：どのような結果であれ、選挙のプロセスをみんなで楽しんだことに本当の意義があるのだ！

